

2026年度 ソーシャル・データサイエンス学部での 学びについて



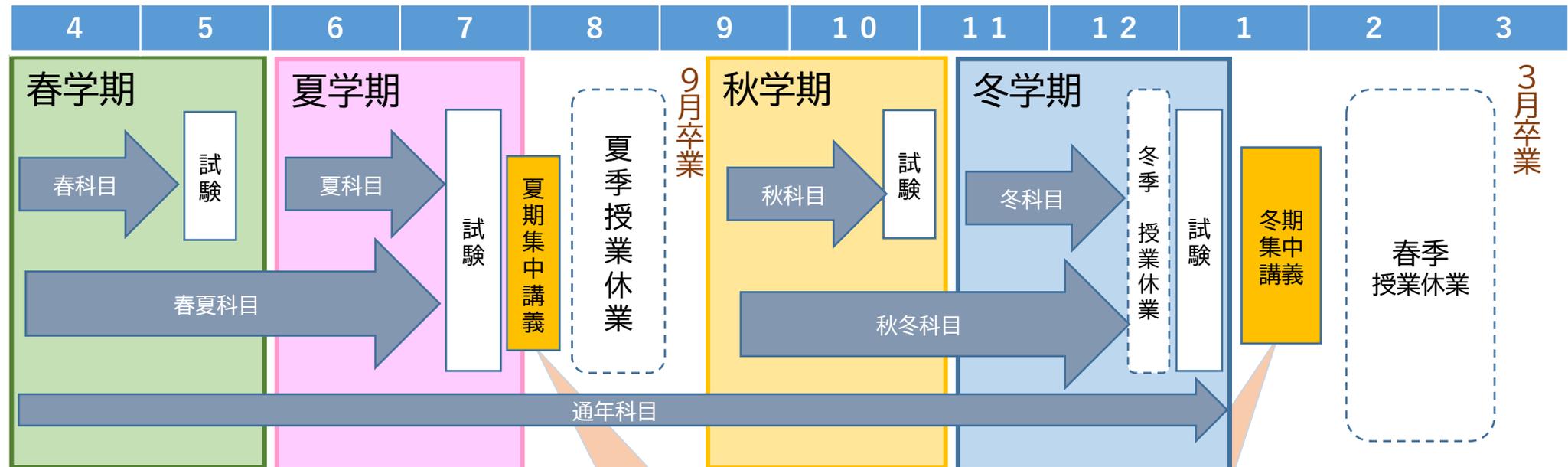
I. 大学での学び方

基本的な大学での学び方をおさえます



1年間の流れ

一橋大学は4学期制となっていて、「[学年暦](#)」に沿って学修を進めます



*集中講義：夏期と冬期の授業休業期間に短期集中で単位修得を目指す

開講形態

教育効果を考慮して授業の開講形態を決定します

- 2026年度の授業は基本**対面授業**
- オンライン授業*により修得した**単位数**を卒業要件として算入できるのは**60単位**まで

* Google Classroom等を利用して動画コンテンツを配信し、学生と教員で意見交換をして授業を進める**オンデマンド配信授業**やZoomなどを利用してオンライン上でライブ配信を行う**ライブ配信授業**、また対面授業とオンライン授業を組み合わせた開講形態などがある
オンライン授業にあたるかは各科目のシラバスのトップページ「基本情報」の「開講形態」の項目で確認できる

授業時間

本学の授業は、**105分**を1時限とする（1日6時限まで）

時限	時間
第1時限	8 : 45 ~ 10 : 30
第2時限	10 : 45 ~ 12 : 30
第3時限	13 : 15 ~ 15 : 00
第4時限	15 : 15 ~ 17 : 00
第5時限	17 : 10 ~ 18 : 55
第6時限	19 : 45 ~ 21 : 30

※第6限は原則としてライブ配信授業のみ実施

単位

履修登録した科目を学び、期末試験等に合格すると単位を修得できる

- 総学修時間をもとに科目ごとに「単位数」が設定される（1単位…45時間）
- 科目ごとに修得できる単位数が定められている
- 評価方法は教場試験、レポート、平常点など科目により異なる
各科目のシラバス「成績評価の方法と基準」の項目を参照 入学前のシラバス確認は[こちら](#) から



2単位科目の場合の一例

105分授業

×13回 +

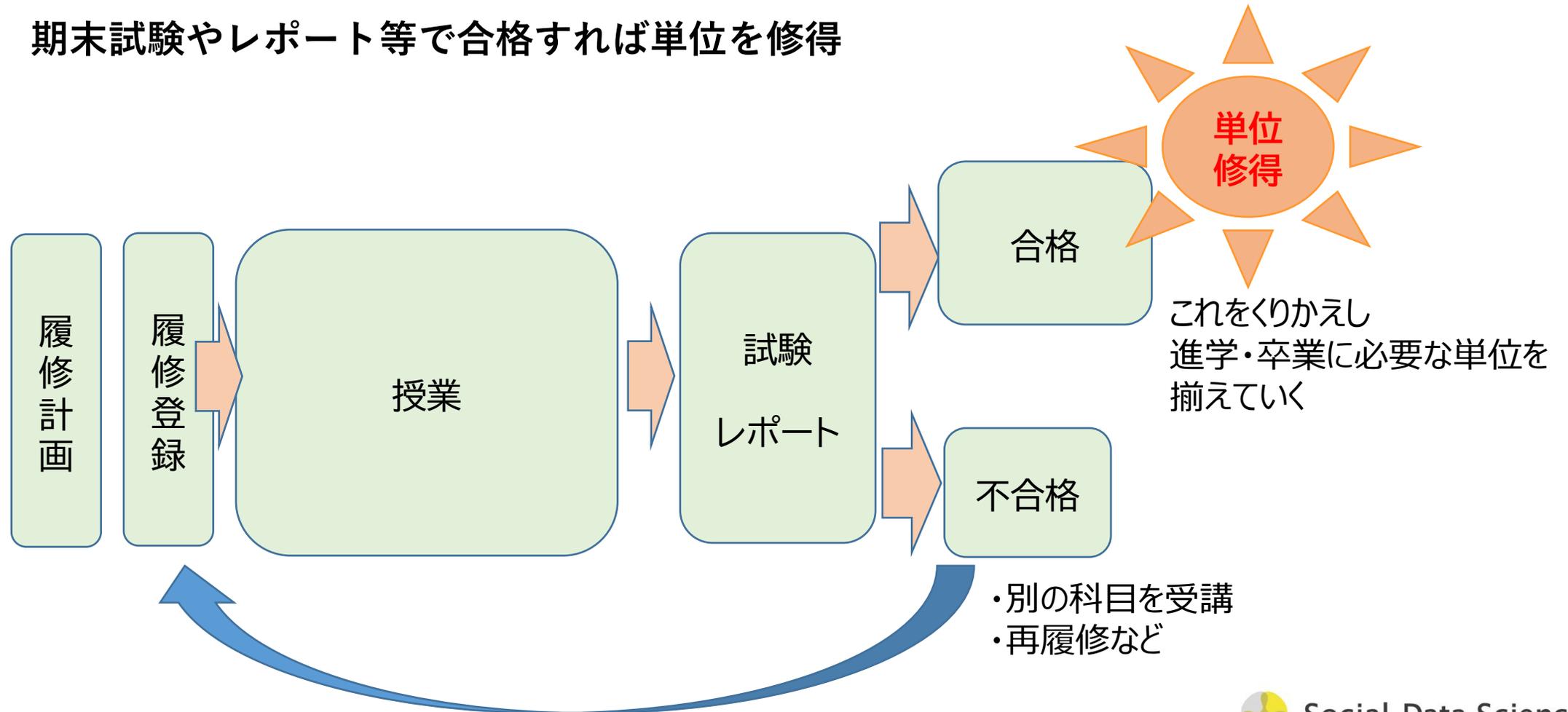
教場試験

= 2単位

例) * 週2回授業を春学期の7週間
* 週1回授業を春夏学期の13週間

単位修得の流れ

自分で履修計画（時間割）を自分で作り、履修登録し、授業を受講
期末試験やレポート等で合格すれば単位を修得

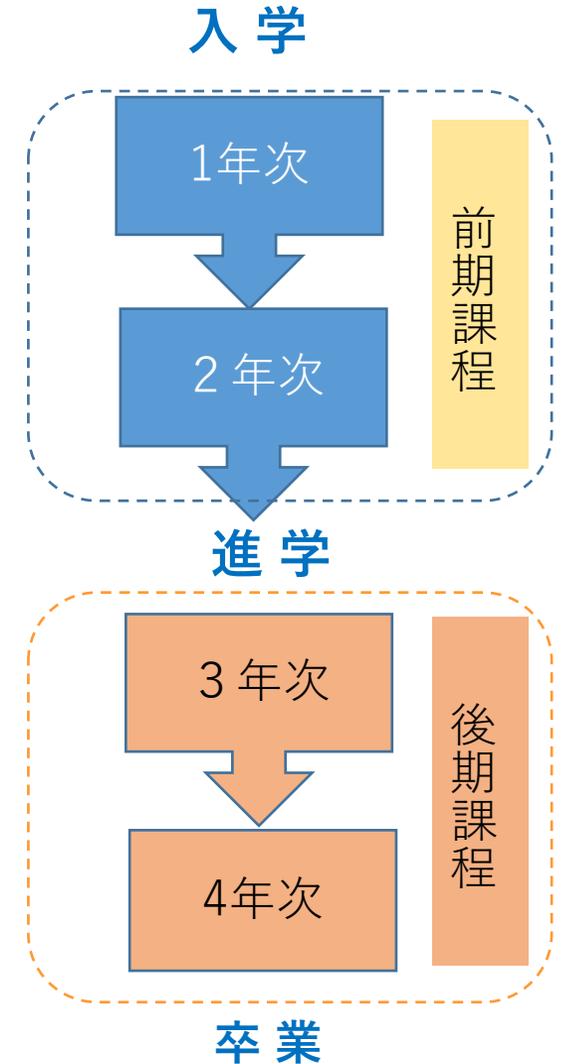


卒業までの流れ

前期課程から後期課程への進学を経て卒業となる

- 1, 2年次を**前期課程**、3, 4年次を**後期課程**という
- 前期課程から後期課程に進むことを**進学**という
- 進学するためには【**進学要件**】を満たす必要がある
- 卒業するためには【**卒業要件**】を満たす必要がある

要件とは：決められた在学期間・指定された科目の単位修得など



進学要件

「学士課程ガイドブック」
 （後日配布）の
 「後期課程進学要件チェック
 シート」を必ず確認

後期課程進学要件チェックシート

対象：ソーシャル・データサイエンス学部生

後期進学判定時点で、以下の要件が**全て**満たされていない場合は後期課程に進学できない。

【総合】

- 1. 在学年数が通算で2年間以上である。
- 2. 総修得単位数が54単位以上である。

【ソーシャル・データサイエンス学部が開講する学部教育科目**以外**の指定】

- 3. 以下の(1)～(3)に挙げた科目全てについて、それぞれの修得単位数が必要単位数以上である。
 - (1) 英語コミュニケーションスキル科目（＝「PACE I・II」）の修得単位数の合計が8単位以上である。
 - (2) 外国語科目の修得単位数の合計が6単位以上である。
 - (3) 数理・情報科目のうち「線形代数 I・II」「微分積分 I・II」「統計」「プログラミング基礎」「情報リテラシー」「A I 入門」の修得単位数の合計が8単位以上である。

【ソーシャル・データサイエンス学部が開講する学部教育科目の指定】

- 4. 学部導入科目のうち、「ソーシャル・データサイエンス入門 I・II」「ソーシャル・データサイエンスの法と倫理」の単位（合計6単位）を**全て**修得している。
- 5. 学部導入科目のうち、「ソーシャル・データサイエンス入門 I・II」「ソーシャル・データサイエンスの法と倫理」**以外**の修得単位数が以下の条件を満たしている。
 - (1) 「経営学・経済学系科目」の修得単位数が2単位以上である。
 - (2) 「法学・政治学・その他の社会科学系科目」の修得単位数が2単位以上である。
 - (3) 修得単位数の合計が8単位以上である。
- 6. 学部基礎科目のうち、「回帰分析 I」「実践的機械学習 I」「プログラミング I」の単位（合計6単位）を**全て**修得している。

以上

卒業要件

「学士課程ガイドブック」
 (後日配布) の
 「卒業要件チェックシート」を
 必ず確認

卒業要件チェックシート

対象：ソーシャル・データサイエンス学部生

卒業判定時点で、以下の要件が全て満たされていない場合は卒業できない。

- 【総合】
- 1. 在学年数が通算で4年間以上である。
 - 2. 総修得単位数が124単位以上である。
 - 3. 主ゼミナールとして登録された、ソーシャル・データサイエンス学部の「ゼミナール」の修得単位数の合計が8単位以上である。
 - 4. 学士論文(卒業論文)を提出し、その成績がA+、A、BまたはCとなっている。
 - 5. グローバル教育ポートフォリオに参加済みである、または、参加免除を受けている。
- 【ソーシャル・データサイエンス学部が開講する学部教育科目以外の指定】
- 6. 以下の(1)～(4)に挙げた科目全てについて、それぞれの修得単位数が必要単位数以上である。
 - (1) 英語コミュニケーションスキル科目(「PACE I・II」)の修得単位数の合計が8単位以上である。
 - (2) 外国語科目の修得単位数の合計が8単位以上である。
 - (3) 数理・情報科目のうち「線形代数Ⅰ・Ⅱ」「微分積分Ⅰ・Ⅱ」「統計」「プログラミング基礎」「情報リテラシー」「AI入門」の修得単位数の合計が16単位以上である。
 - (4) 他学部(＝商学部、経済学部、法学部または社会学部)が開講する学部教育科目および「共通ゼミナール」の修得単位数の合計が6単位以上であり、さらに以下の①～⑤の5要件のうち、少なくとも2要件を満たしている。
 - ① 商学部が開講する学部教育科目の修得単位数が1単位以上である。
 - ② 経済学部が開講する学部教育科目の修得単位数が1単位以上である。
 - ③ 法学部が開講する学部教育科目の修得単位数が1単位以上である。
 - ④ 社会学部が開講する学部教育科目の修得単位数が1単位以上である。
 - ⑤ 「共通ゼミナール」の単位を修得している。
- 【ソーシャル・データサイエンス学部が開講する学部教育科目の指定】
- 7. 学部導入科目のうち、「ソーシャル・データサイエンス入門Ⅰ・Ⅱ」「ソーシャル・データサイエンスの法と倫理」の単位(合計6単位)を全て修得している。
 - 8. 学部導入科目のうち、「ソーシャル・データサイエンス入門Ⅰ・Ⅱ」「ソーシャル・データサイエンスの法と倫理」以外の修得単位数の合計が8単位以上であり、さらに以下の条件を全て満たしている。
 - ① 「経営学・経済学系科目」の修得単位数が2単位以上である。
 - ② 「法学・政治学・その他の社会科学系科目」の修得単位数が2単位以上である。
 - 9. 学部基礎科目のうち、「回帰分析Ⅰ」「実践的機械学習Ⅰ」「プログラミングⅠ」の単位(合計6単位)を全て修得している。
 - 10. 学部基礎科目のうち、「社会科学科目」の修得単位数の合計が4単位以上であり、さらに以下の条件を全て満たしている。
 - ① 「経営学・経済学系科目」の修得単位数が2単位以上である。
 - ② 「法学・政治学・その他の社会科学系科目」の修得単位数が2単位以上である。
 - 11. 学部発展科目の修得単位数の合計が6単位以上であり、さらに以下の条件を全て満たしている。
 - ① 「ビジネス・イノベーション分析科目」の修得単位数が2単位以上である。
 - ② 「社会課題解決科目」の修得単位数が2単位以上である。
 - ③ 「統計学科目、情報・AI科目又はプログラミング科目」の修得単位数が2単位以上である。
 - 12. PBL演習について、「PBL演習A～F」の修得単位数の合計が4単位以上である。
 - 13. ソーシャル・データサイエンス学部が開講する学部教育科目(＝学部導入科目、学部基礎科目、学部発展科目、PBL演習科目およびゼミナール)の修得単位数の合計が62単位以上である¹⁾。

以上

¹⁾ 主ゼミナール、副ゼミナールそれぞれにおいて、8単位を超えて修得したゼミナールの単位は、自由選択の単位に算入される。したがって、それらの超過の単位数は、この要件の指定する「62単位」枠には算入されないので注意すること。

履修計画

履修計画を立てるには「進学要件」「卒業要件」
を把握する必要がある

4月2日（木）の

クラス別面接で配布予定の

「学士課程ガイドブック」をよく読むこと

履修に関して不明点があれば、教務課 教務係に
メールで問い合わせてください

✉ 教務課-教務係(教務担当) edu-km.g@ad.hit-u.ac.jp



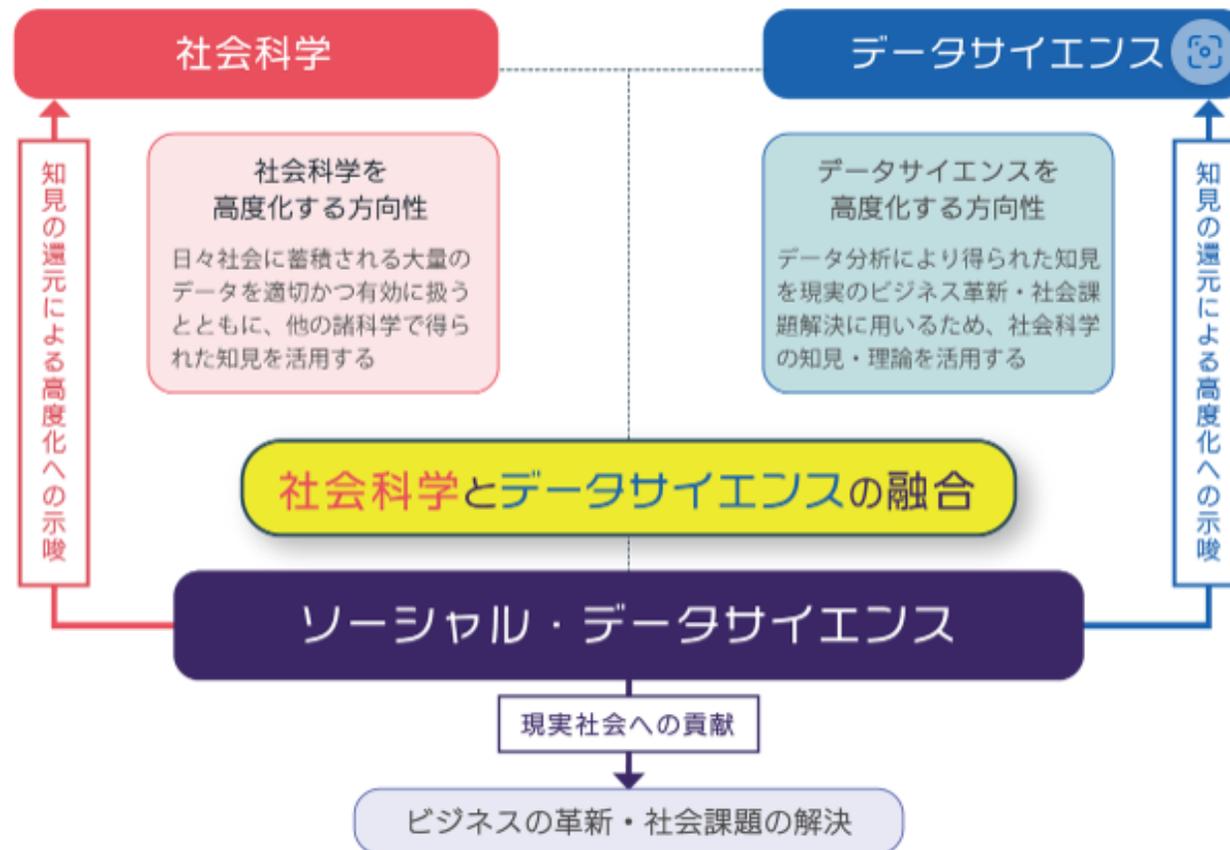
Ⅱ. ソーシャル・データサイエンス学部の学び

当学部の学びの特徴をおさえます



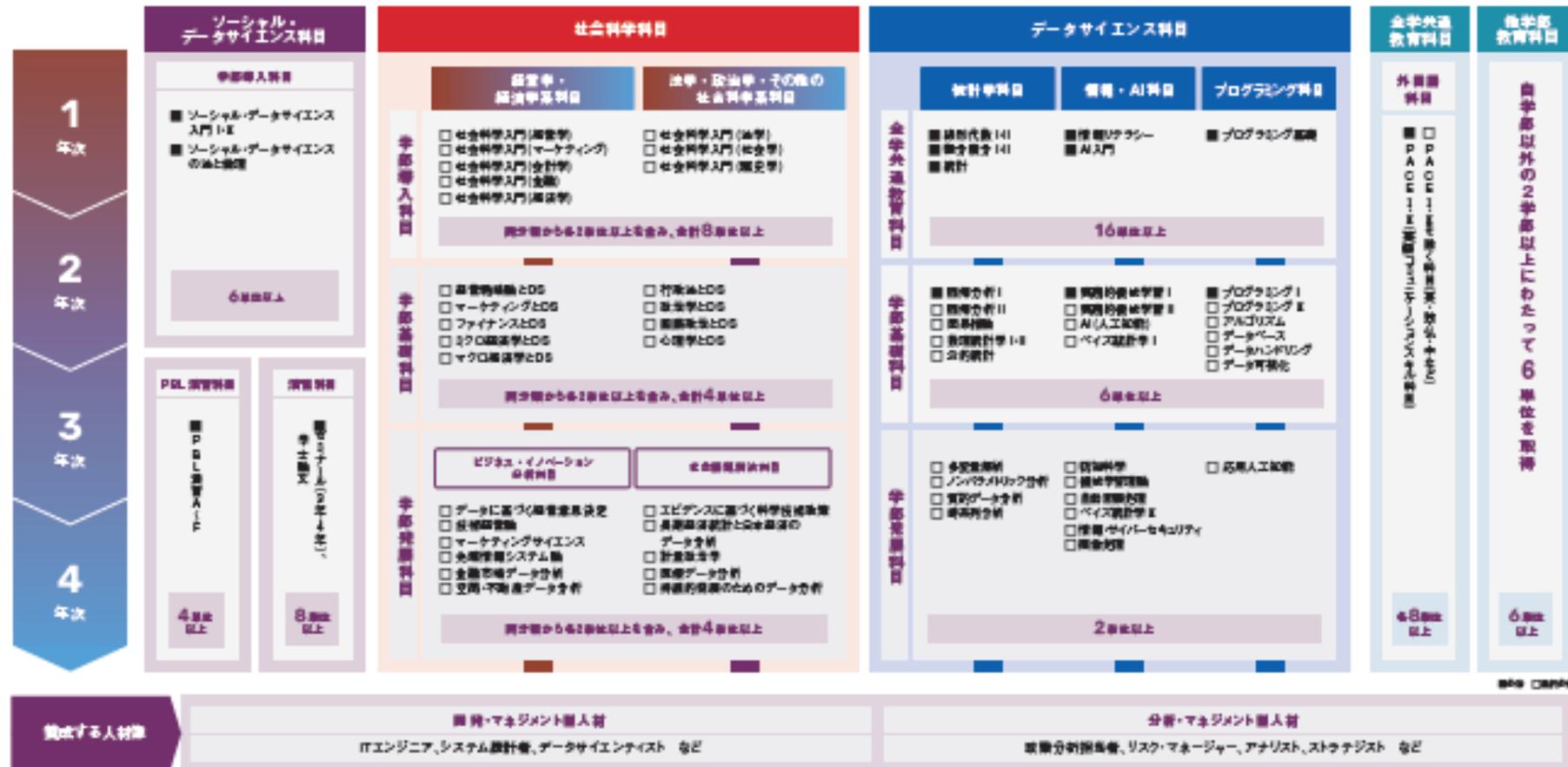
ソーシャル・データサイエンス学部の学部教育

社会科学とデータサイエンスの「融合」により現代社会の課題解決を目指す
 新たな学術領域 ⇒ **段階的に学修を深めることが非常に大切**



ソーシャル・データサイエンス学部科目一覽

社会科学科目とデータサイエンス科目とその融合科目を段階を追って学ぶ



授業科目の区分

授業科目は**全学共通教育科目**と**学部教育科目**に分けられる

- 全学共通教科目は主に外国語、数理・情報、運動文化、人文学の区分があり、全学部の学生が履修する育科目群である
- 学部教育科目は各学部が開講する科目で、学部ごとに、導入、基礎、発展などの区分を設定している
- 履修できる学部や学年などは、履修ルールで決められている

全学共通教育科目

➤ 英語コミュニケーションスキル科目（PACE I、II）

1年次の春夏学期にPACE I、秋冬学期にPACE IIを履修／クラスは指定／どちらも進学要件

➤ 英語科目、その他外国語科目

レベル別／WEB抽選／グローバル教育ポートフォリオ／進学要件で6単位（卒業要件8単位以上）

➤ 数理・情報科目

「線形代数 I・II」「微分積分 I・II」「統計」「プログラミング基礎」「情報リテラシー」「AI入門」は必須
／進学要件で8単位以上

他学部教育科目

本学では、他学部が開講する科目も受講が可能

- 所属する学部以外の学部教育科目を他学部教育科目という
- 履修ルールで制限がない限り、他学部教育科目も履修可能
 - * 履修できる学部や学年に指定がある科目があるので注意
- 自学部以外の2学部以上にわたって他学部教育科目（共通ゼミナールを含む）を6単位以上修得することは**卒業要件**
 - * 進学要件ではないので、卒業までの4年間で修得すればよい

学部導入科目

1年次で履修 「SDS入門Ⅰ・Ⅱ」 「社会科学入門（●●）」 など

ソーシャル・データサイエンス科目	社会科学科目	データサイエンス科目
<ul style="list-style-type: none"> ・ ソーシャル・データサイエンス入門Ⅰ ・ ソーシャル・データサイエンス入門Ⅱ ・ ソーシャル・データサイエンスの法と倫理 	<p><u>経営学・経済学系科目</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会科学入門（経営学） * 奇数年開講 ・ 社会科学入門（金融） * 奇数年開講 ・ 社会科学入門（マーケティング） * 偶数年開講 ・ 社会科学入門（会計学） * 偶数年開講 ・ 社会科学入門（経済学） <p><u>法学・政治学・その他の社会科学系科目</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会科学入門（法学） ・ 社会科学入門（社会学） ・ 社会科学入門（歴史学） 	<div style="border: 1px solid #0070C0; border-radius: 20px; padding: 20px; text-align: center;"> <p>全学共通教育科目の 「数理・情報科目」群から 必修科目を指定</p> </div>

学部基礎科目

2年次から履修可／社会科学科目『●●とデータサイエンス』と3分野のデータサイエンス科目

ソーシャル・データサイエンス科目	社会科学科目	データサイエンス科目		
		統計学科目	情報・AI科目	プログラミング科目
	<u>経営学・経済学系科目</u> <ul style="list-style-type: none"> ・経営戦略論とデータサイエンス ・マーケティングとデータサイエンス ・ファイナンスとデータサイエンス ・ミクロ経済学とデータサイエンス ・マクロ経済学とデータサイエンス 	<ul style="list-style-type: none"> ・回帰分析 I ・回帰分析 II ・因果推論 ・数理統計学 I 	<ul style="list-style-type: none"> ・実践的機械学習 I ・実践的機械学習 II ・A I（人工知能） ・ベイズ統計学 I 	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラミング I ・プログラミング II ・アルゴリズム ・データ可視化
	<u>法学・政治学・その他の社会科学系科目</u> <ul style="list-style-type: none"> ・行政法とデータサイエンス ・政治学とデータサイエンス ・国際政治とデータサイエンス ・心理学とデータサイエンス 	<ul style="list-style-type: none"> ・数理統計学 II ・公的統計 		<ul style="list-style-type: none"> ・データベース ・データハンドリング

学部発展科目

学部発展科目群は3年次以上が履修できる（大学院生も履修可）

ソーシャル・データサイエンス科目	社会科学科目	データサイエンス科目		
		統計学科目	情報・AI科目	プログラミング科目
	ビジネス・イノベーション分析科目 ・データに基づく経営意思決定 ・技術経営論 ・マーケティングサイエンス ・先端情報システム論 ・空間・不動産データ分析 ・金融市場データ分析	・多変量解析 ・ノンパラメトリック分析 ・質的データ分析 ・時系列分析	・ベイズ統計学Ⅱ ・認知科学 ・機械学習理論 ・自然言語処理 ・情報・サイバーセキュリティ ・画像処理	・応用人工知能
	社会課題解決科目 ・エビデンスに基づく科学技術政策 ・長期経済統計と日本経済のデータ分析 ・計量政治学 ・医療データ分析 ・持続的発展のためのデータ分析			



3年次以上配当のその他学部教育科目

後期進学後から履修が可能 履修登録の方法はアナウンスがあるので注意が必要

- PBL演習A～F（選択必修・4単位以上が卒業要件）
- 主ゼミナール（必修・卒業要件）
 - * 主ゼミの教員の下で卒業論文を執筆する（論文の合格が卒業要件）
SDS学部では「共通ゼミナール」を主ゼミにすることはできない
- 副ゼミナール
 - * 主ゼミに加えて副ゼミナールを履修することができる

進学要件・卒業要件のまとめ

進学要件、
卒業要件を見据え
履修計画を
たてる必要がある

※右図は抜粋し再構成しているため、
詳細は必ず「学士課程ガイドブック」
で確認すること

部門	卒業・進学要件区分	必要な単位数		具体的な科目の情報
		進学	卒業	
全学共通教育科目	英語コミュニケーションスキル科目	8	8	「PACE I」「PACE II」
	外国語科目 (英語・第二外国語(英語以外の初修外国語))	6	8	語学科目
	数理・情報科目	8	16	「線形代数 I・II」「微分積分 I・II」「統計」「プログラミング基礎」「情報リテラシー」「AI入門」
他学部科目	他学部教育科目		6	自学部以外の2学部以上6単位 ※共通ゼミナール含む
学部教育科目	学部導入科目	14	14	「ソーシャル・データサイエンス入門 I・II」「ソーシャル・データサイエンスの法と倫理」 上記以外の学部導入科目8科目のうち4科目(8単位)「経営学・経済学系科目」「法学・政治学・その他の社会科学系科目」の両方で各2単位以上
	学部基礎科目	6	10	・2年次末までに「回帰分析 I」「実践的機械学習 I」「プログラミング I」 ・卒業までに学部基礎科目の社会科学科目のうち2科目修得(各分野2単位以上)
	学部発展科目		6	卒業までに「ビジネス・イノベーション分析科目」「社会課題解決科目」「統計学科目、情報・AI科目又はプログラミング科目」のすべてで各2単位以上
	その他学部科目		20	自学部の開講科目から修得
	PBL演習		4	「PBL演習A～F」のうち2科目
	主ゼミナール		8	主ゼミナールとしての自学部ゼミナール
	自由選択		12	24
進学・卒業に必要な単位数		54	124	その他条件あり *進学/卒業チェックシート参照

履修モデル

ゴールイメージにつながるように履修する科目を決めていくことが大切

■分析・マネジメント型人材：政策機関

学部	専攻	単位	1年	
			1年次	2年次
社会科学部	ビジネス領域	12単位	○社会科学入門	
	社会課題領域	26単位	○社会科学入門 ○社会科学入門 ○社会科学入門	
	統計学 科目	42単位	●線形代数Ⅰ・ ●微分積分Ⅰ・ ●統計	○ファイナンスとDS ○経営戦略論とDS ○リスク経済学とDS ■最新計量経済学Ⅰ
	情報・AI 科目		●情報リテラシー ●AI入門	○行政法とDS ○民法とDS ■民法(債権総論+特 別)
	プログラミング 科目		●プログラミング	●国際分析Ⅰ ○国際分析Ⅱ ○数理統計学
ソーシャル・ データサイエンス 科目	18単位	●ソーシャル・ データサイエ ンスⅠ・Ⅱ	●実践的機械学習Ⅰ ○AI(人工知能) ○ベイズ統計学Ⅰ	
その他 全学共通教育 科目等	26単位	●PACEⅠ・Ⅱ ○外国語科目1 ○全学共通教育	●プログラミングⅠ ○データ可視化 ○データハンドリング	

●…必修 ○…選択必修 ■…他学部履修科目

■分析・マネジメント型人材：金融機関

学部	専攻	単位	導入レベル	
			1年次	2年次
社会科学部	ビジネス領域	22単位	○社会科学入門(金融)	
	社会課題領域	16単位	○社会科学入門(法学)	
	統計学 科目	42単位	●線形代数Ⅰ・Ⅱ ●微分積分Ⅰ・Ⅱ ●統計	●国際分析Ⅰ ○国際分析Ⅱ ○数理統計学
	情報・AI 科目		●情報リテラシー ●AI入門	●実践的機械学習Ⅰ ○AI(人工知能) ○ベイズ統計学Ⅰ
	プログラミング 科目		●プログラミング基礎	●プログラミングⅠ ○データ可視化 ○データハンドリング
ソーシャル・ データサイエンス 科目	18単位	●ソーシャル・ データサイエ ンスⅠ・Ⅱ	●ソーシャル・ データサイエ ンスの 法と倫理	
その他 全学共通教育 科目等	26単位	●PACEⅠ・Ⅱ ○外国語科目1・2 ○全学共通教育科目1・2	○外国語科目3・4 ○全学共通教育科目3・4	

●…必修 ○…選択必修 ■…他学部履修科目

■開発・マネジメント型人材

学部	専攻	単位	導入レベル		基礎レベル		発展レベル	
			1年次	2年次	3年次	4年次		
社会科学部	ビジネス領域	20単位	○社会科学入門(経営学) ○社会科学入門(マーケティング)		○経営戦略論とDS ○マーケティングとDS ■消費者行動(特)		○データに基づく 経営意思決定 ○マーケティングサイエンス	○技術経営論 ■現代ビジネス論(特) ○マーケティングリサーチ 特許(特)
	社会課題領域	18単位	○社会科学入門(法学) ○社会科学入門(社会学)		○心理学とDS ■社会心理学Ⅰ 【社会的分科】(社) ■社会心理学Ⅱ 【心理的分科】(社)	○行政法とDS	○持続的発展のための データ分析 ■対人関係心理学(社)	○計算経済学
	統計学 科目	42単位	●線形代数Ⅰ・Ⅱ ●微分積分Ⅰ・Ⅱ ●統計		●国際分析Ⅰ ○国際分析Ⅱ ○数理統計学			
	情報・AI 科目		●情報リテラシー ●AI入門	●実践的機械学習Ⅰ ○AI(人工知能)				
	プログラミング 科目		●プログラミング基礎	●プログラミングⅠ ○プログラミングⅡ ○データベース ○データハンドリング				
ソーシャル・ データサイエンス 科目	18単位	●ソーシャル・ データサイエ ンスⅠ・Ⅱ	●ソーシャル・ データサイエ ンスの 法と倫理			○認知科学 ○自然言語処理 ○情報・サイバーセキュリティ		
その他 全学共通教育 科目等	26単位	●PACEⅠ・Ⅱ ○外国語科目1・2 ○全学共通教育科目1・2				○応用IT知識		

●…必修 ○…選択必修 ■…他学部履修科目

試験

- 単位修得の方法は科目ごとに異なる（シラバスを参照すること）
- 教場試験、オンライン試験、レポート、平常点などの評価方法がある
- 試験は学年暦で定められた期間に、各科目指定の方法で行う
- 中間試験、レポートなどが課される場合もある
- 学年暦で定められた成績発表日に成績発表が行われる（教務システム上と成績証明書）

成績

- 各科目の成績はA⁺・A・B・C・Fの5段階評価
「A⁺・A・B・C」は合格、「F」は不合格
- ただし一部の授業科目は、E・Fの2段階評価
「E」は合格、「F」は不合格

GPA制度 GPA = Grade Point Average

個々の学生の学習到達度をはかる指標となる数値

➤ 5段階成績評価による履修した科目の成績を点数化し
1単位あたりの成績平均点を求めたもの

➤ A+ = 4.3 A = 4 B = 3 C = 2 F = 0として算出

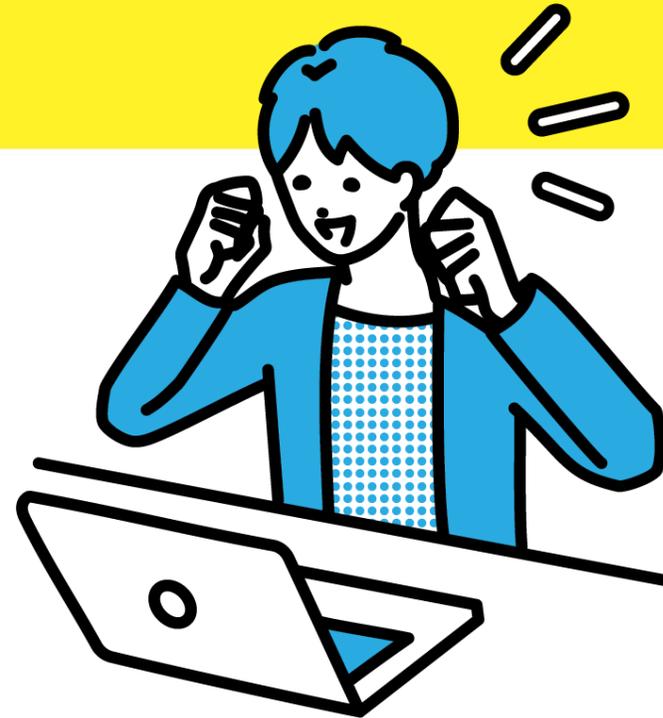
* GPAに算入されない科目もある

* 奨学金、留学制度などでGPA数値が用いられる（一定以上のGPAが必要となる場合がある）

[学士課程GPA制度に関する要項](#)  参照

Ⅲ. 履修計画と履修登録

自分で時間割を作り、必要な履修の手続きを行います



CELS（セルズ）

履修計画のためのシラバス確認、履修登録手続きには学務情報システムCELSを使う



* 手続き期間が決められている

* 履修登録がないと科目を受講できない

大学が登録

自動登録

学生が登録

WEB抽選

履修登録

抽選に申し込み、当選すると登録される

CELS(セルズ) でできること!

[教務課のガイダンス](#)  も確認のこと

学務に関する様々な情報や手続きはCELSを使用 (入学後付与されるアカウントでログイン)

- 各科目のシラバス (講義概要) 検索・閲覧
- 履修登録、WEB抽選申込
- 教室、休講、補講などの授業情報
- 教場試験情報
- 成績照会
- 各種資料のダウンロード 他



セルズ:Campus Education Learning System

<https://cels.hit-u.ac.jp/>



Social Data Science

履修登録の流れ

自分で時間割を作成し、定められた期間に「CELS」で受講する科目を履修登録



- **WEB抽選科目**（進学要件となる「外国語科目」「社会科学入門」は抽選科目となっているものがあるので注意）は定められた期間に申込手続きを行うこと
- コマの重複やCAP（キャップ）に注意すること
- 秋冬学期の履修見通しをもって時間割を作ること

CAP（キャップ）

各学期および1年間に登録できる単位数は上限が決められている

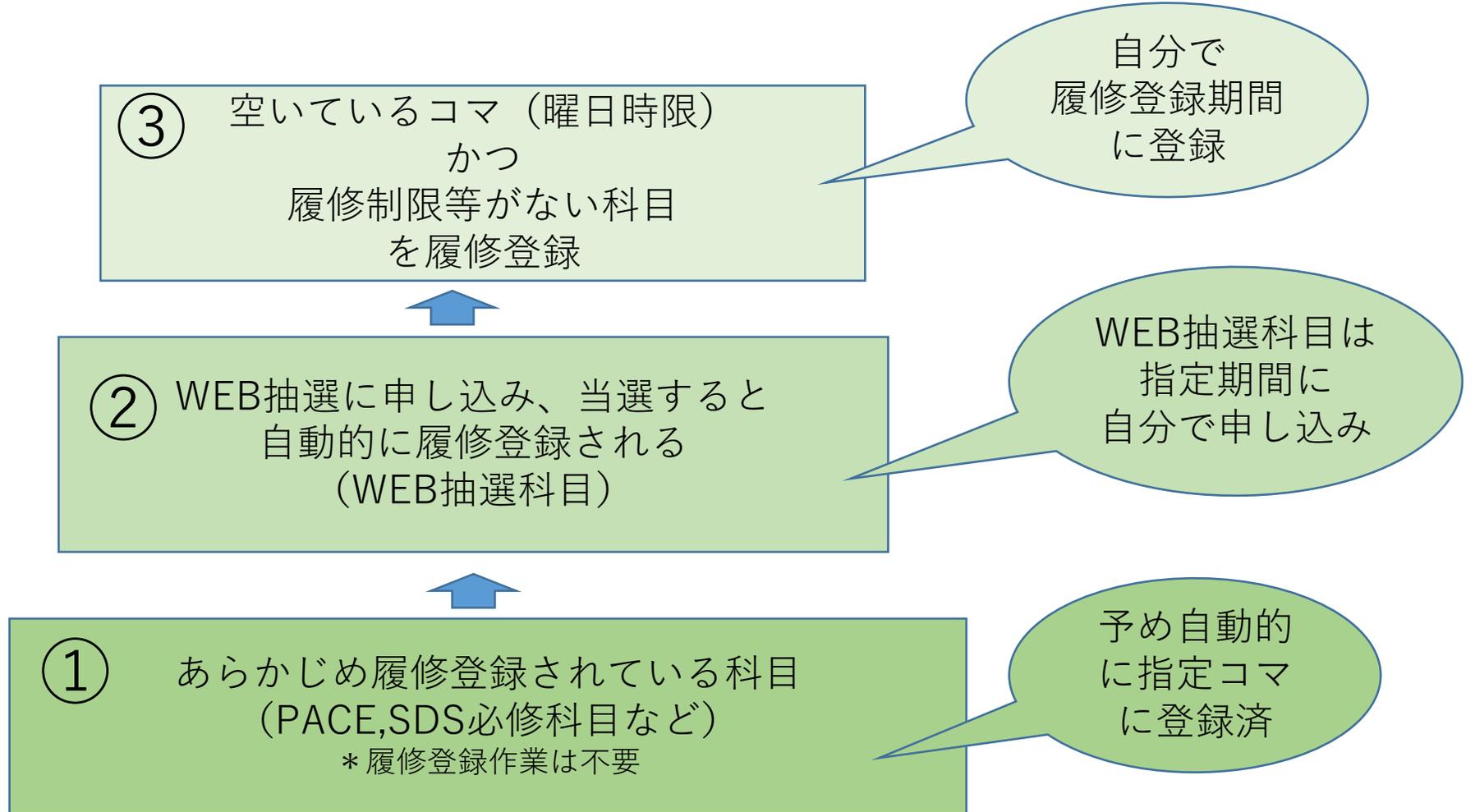
- 1年間の履修登録単位数の上限は**44単位**
- 各学期の履修登録単位数の上限は**14単位**

* CAPの除外となる科目がある（学士課程ガイドブック参照）

* 累積GPAが3.8を超える学生は年間の単位上限が48単位、学期上限が16単位

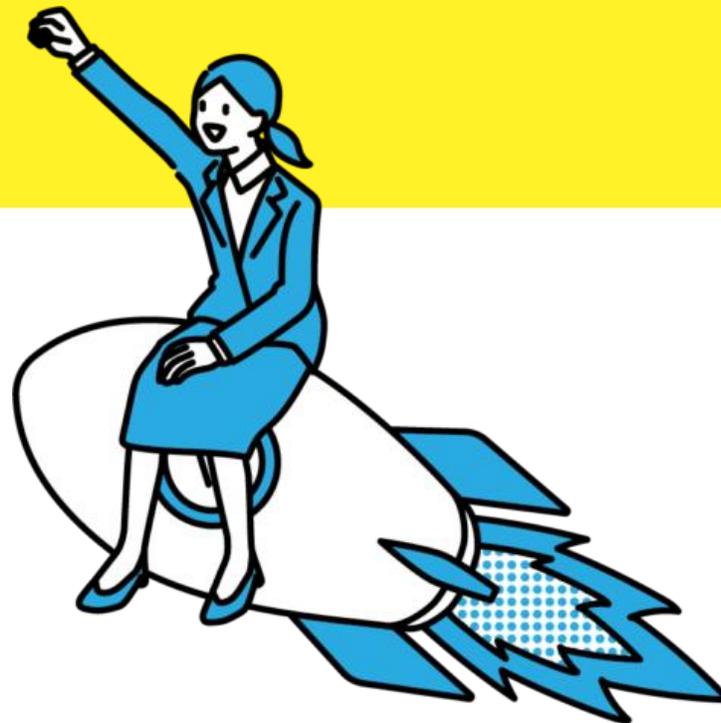
時間割作成～履修登録のまとめ

シラバスや
学士課程
ガイドブックを
検討



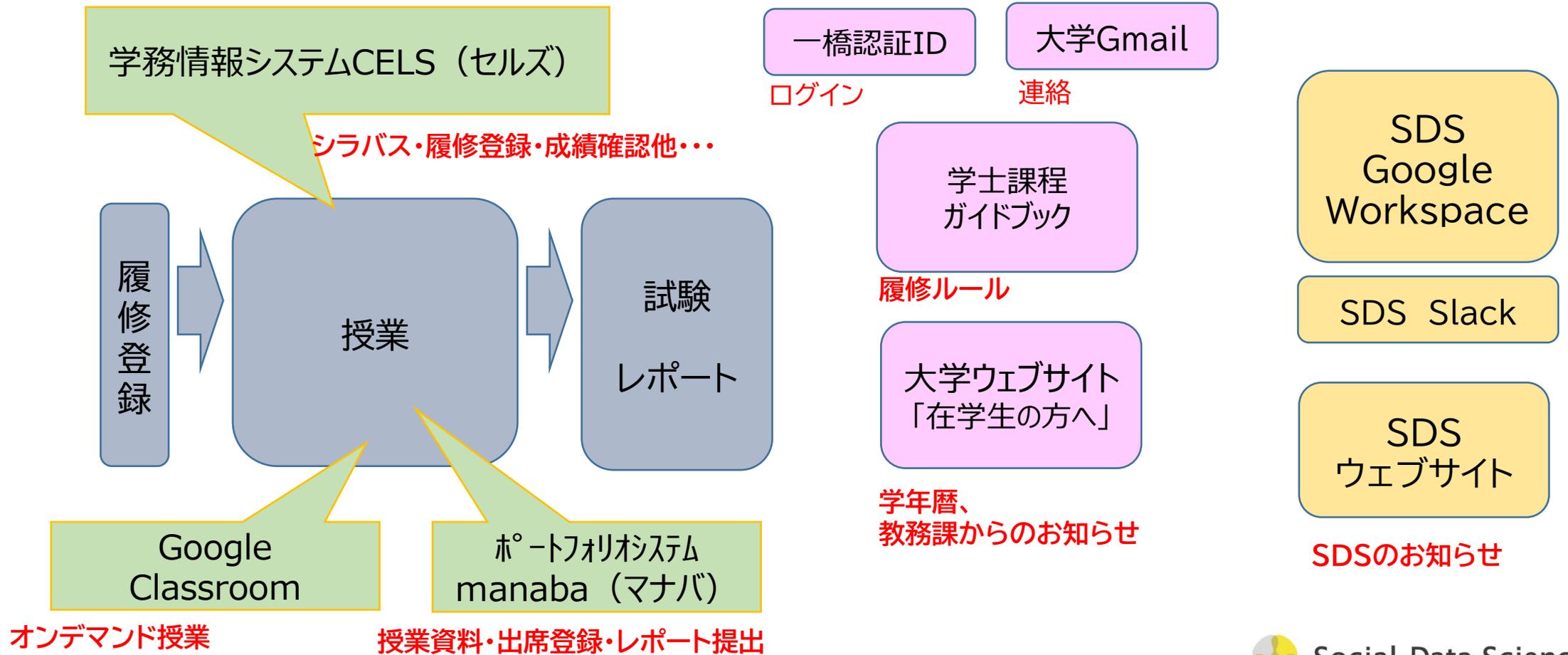
IV. 学びを支えるツール、システム

大学での学びでは様々なツールを使用します 情報収集が重要



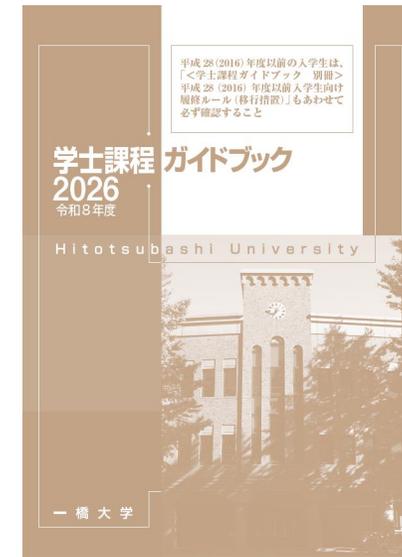
学修に必要なツール

情報提供や学習の補助ツールは多岐にわたるので、主体的に確認すること



■ 学士課程ガイドブック

履修ルールや規則、手続きなどをまとめて
掲載している冊子
関連する箇所は精読すること



■ 大学Webサイト 在学生の方へ

教務課からの連絡・学年暦の確認

<https://www.hit-u.ac.jp/students/index.html> 

一橋大学

HOME お問い合わせ一覧 資料請求 アクセスマップ サイトマップ ENGLISH

検索キーワード

一橋大学で学びたい方へ 在学生の方へ 卒業生の方へ 留学生・留学希望の方へ 学外の方へ 寄付をお考えの方へ

大学案内 研究科・学部 研究 附属施設等 図書館・資料室 研究活動案内 情報公開

ホーム > 在学生の方へ

在学生の方へ

大学からの重要なお知らせはCELSの「掲示板」、授業担当教員からのお知らせはmanabaの各授業コース内に掲載されます。特に重要なお知らせは大学Gmailにも送信されます。ご確認のうえからチェックを怠らないようご注意ください。

大学院情報は各研究科のサイトも参照してください。

お知らせ

- 2026年2月4日 令和8年度 一橋大学入学式
- 2026年2月4日 令和7年度 一橋大学学位記授与式
- 2025年12月1日 2025年度冬学期「授業と学習に関するアンケート」実施について ()
- 2025年10月13日 2025年度秋学期「授業と学習に関するアンケート」実施について ()
- 2025年10月9日 「TOKYO GLOBAL INNOVATION CHALLENGE」を開催します
- 2025年10月1日 「大学発スタートアップ支援」のWebサイトをリニューアルしました
- 2025年9月26日 「TAMA BUSINESS DESIGN CAMP 2025」を開催します
- 2025年9月1日 ◆自身のキャリアを考える◆「知水ゼミD」事前申込のお知らせ (9/2~9/8)
- 2025年8月6日 雑誌『一橋』第60号の原稿を募集します
- 2025年6月30日 2025年度夏学期「授業と学習に関するアンケート」実施について ()

授業・履修

- 教務課からのお知らせ
- 2026年度新入生へのお知らせ
- 休講情報

学内で事件事故に遭遇したとき

- 学内で事件事故に遭遇したとき

在学生の方へ

研究科・学部

研究科

学務情報システム CELS

ポータルサイトシステム manaba

保健センター

全学共通教育センター

学年暦

キャンパスライフ

経済支援

キャリア支援

学修とライフイベントの両立

海外留学

海外渡航

外国人留学生

授業料

論文編集

■学務情報システム CELS

シラバス検索・閲覧、履修登録、期末試験、成績確認など授業にかかわる情報を確認したり、手続きをする学修システム。

休講情報やお知らせの掲示、

教務資料のダウンロードも可能

<https://cels.hit-u.ac.jp/> 

入学後付与される
一橋IDでログインします



大学ウェブサイト
にあるバナーからログイン



■一橋認証ID

* 4月の「クラス別面接」で交付される通知書（はがき）でユーザーIDとパスワードが通知される

IDは本学の各種情報システムの利用（ログインなど）に必要（在学中使用する）

初期パスワードは変更し、その後は自身で管理すること

一橋認証IDをはじめ、大学の情報環境利用の詳細は、「[情報環境利用案内](#)」を確認してください

https://cio.hit-u.ac.jp/ISMH/ict_guide

■大学Gmail

研究教育の目的で「@g.hit-u.ac.jp」のメールアドレスとメールシステム（Gmail）を利用できる 大学からの連絡があるのでこまめにチェックすること

初期設定については[こちら](#)を参照 情報基盤センター「システムの利用について」 <https://cc.hit-u.ac.jp/gsuite>

■1284Wireless（無線LAN）

大学内に無線LANを使用できる場所を提供 一橋認証IDで設定

初期設定については[こちら](#)を参照

入学後一橋IDが付与されてから設定します

■ Microsoft 365 Apps for enterprise (Office 365)

Office アプリケーションの最新版(Word, Excel, PowerPoint)のインストールが可能

初期設定については[こちら](#)を参照

■ポートフォリオシステムmanaba

履修中の科目において、出席確認、資料のダウンロード、レポート提出などを行うクラウド型教育支援サービス

<https://manaba.hit-u.ac.jp/> 



■Google Classroom

履修登録したオンライン（授業）科目等の動画コンテンツの視聴や資料の確認が可能



入学後付与される
一橋IDでログインします

■ SDS ウェブサイト

SDSのニュース、教員の研究などの情報発信

<https://www.sds.hit-u.ac.jp/> 



■ SDS Google Workspace

SDS 学部内のデータ共有や一部のWeb サービスにて利用する Google アカウント

* SDSから独自のGoogleアカウントを付与

入学後付与される
SDSアカウントでログインします

■ SDS学部・研究科Slack

SDS生と教員、職員で使うコミュニケーションアプリ

* SDSアカウントのGmailで招待

* 自己紹介, 学術イベントやインターンの告知、

親睦会や一橋祭、勉強会についての議論などに使用



IV. 学生生活と支援

大学生生活をささえる仕組みや制度があります



海外留学制度

外国の大学への留学・研修は他学部生と同様に利用可能

* 単位修得の算入ルールについては、プログラムごとに異なるので、都度確認すること

教務課 留学支援係（派遣担当／短期留学担当）



国際教育交流センターの「[海外留学を希望する方へ](#)」ページを参照

A screenshot of the Hitotsubashi University Global & International website, specifically the 'Study Abroad Programs' page. The header is identical to the previous screenshot. Below the navigation tabs, the current page is identified as '現在位置: ホーム / 海外留学を希望する方へ'. The main heading is '海外留学を希望する方へ'. The text below explains that in a globalized world, students with diverse backgrounds and cultural/historical differences are encouraged to study abroad. It mentions that the university offers various programs to support these students. A section titled 'Study Abroad Programs' follows, stating that the page provides an overview of the university's study abroad programs and information on various scholarships. A sub-section for '【2026年度】' (2026 Academic Year) is shown, featuring a table titled 'STUDY ABROAD PROGRAM 2026' with columns for program names and details.

SDS生が該当しない制度

以下の制度については、SDS学部生は対象外のため利用できません

- ・一橋大学グローバル・リーダーズ育成事業(グローバル・リーダーズ・プログラム)
- ・学部・大学院修士課程5年一貫教育プログラム
- ・国内単位互換制度(四大学未来共創連合等、指定大学との交流単位互換)
- ・転学部

※教員免許状の授与資格

社会学部、経済学部の教職課程を他学部受講として履修することは不可能ではないが、多くのCAPを使うため、現実的には困難。

奨学金制度

各種経済支援（貸与型／給付型）あり 募集内容や手続きを確認のこと
詳細は[こちら](#)  から 申込窓口：学生支援課 奨学事業係

【主なもの】

- ・高等教育の修学支援新制度（給付奨学金と入学料・授業料免除）
- ・日本学生支援機構（JASSO）の貸与奨学金
- ・一橋大学学内奨学金、民間奨学団体・地方公共団体の奨学金など
- ・授業料免除・徴収猶予
- ・一時金貸付制度

相談窓口

大学ウェブサイト「[在学生の方へ](#)」に各種リンクあり

<https://www.hit-u.ac.jp/students/index.html>

教務課 教務係(教務担当)

履修・試験・進級

学習に関する相談全般
edu-km.g@ad.hit-u.ac.jp

学生支援課 学生サービス係

課外活動 忘れ物

キャリア支援室

就職活動

教務課 留学支援係

留学

学生支援課 奨学事業係

奨学金

学生相談室

相談全般

教務課 教務係(学務担当)

学生証 証明書

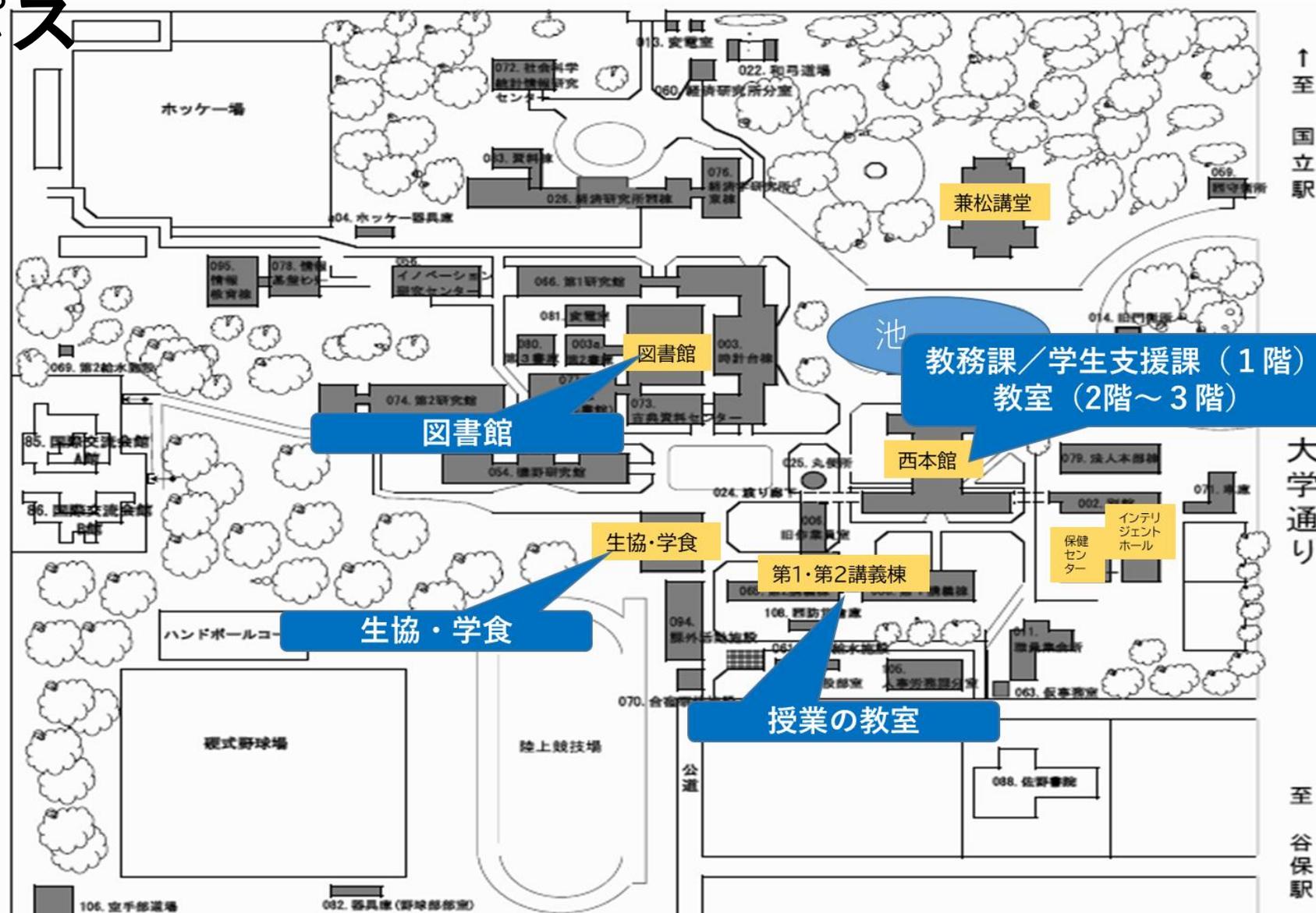
学生支援課 学生生活係、宿舎管理係

アルバイト
学生寮

保健センター

健康相談

西キャンパス



東キャンパス

教員の研究室
(1~2階)

東1号館

授業の教室

東2号館

国際研究館

SDS事務室
(1階)



2026年度SDS学部ガイダンスのご案内

日時：2026年4月1日（水） 14：00～15：30
東キャンパス 東2号館 3階 2301番教室

*13:20～受付開始 13:50までに受付を完了し、着席してください

*ボールペン、水性ペンなどを含む筆記用具を必ず持参してください

- ・実際の履修計画（時間割作成）のポイント
 - ・進学要件の押さえ方
 - ・3年次から始まるゼミナールやPBL演習の概要と手続きの流れ
 - ・学生生活の注意点
- などをより具体的に説明します。

必ず出席してください